

# 平成30年度予算の概要について

## 1. 予算規模

平成30年度一般会計当初予算額 (平成29年度一般会計当初予算額)	10,903,800 千円 (10,862,100 千円)	対前年度との比較	41,700 千円 (0.4%の増)
--------------------------------------	----------------------------------	----------	--------------------

## 2. 予算概要

これまで、最重要課題である「ストップ人口減少」を政策の柱に、少子化対策や子育て支援を主軸としたさまざまな取組みを展開してきた。

こうしたことから、平成30年度予算は、引き続き「町民の幸せの追求」を命題として、総合計画や総合戦略を着実に推進させるとともに、これまで構築してきた「ストップ人口減少」に関する「3つの柱」(①子どもを産み育てやすい環境づくりによる出生数の増、②健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制、③Iターン・Uターンの促進と地域活性化による転入増、社会増の促進)をより強固なものとし、誰からも住みたいと思われ、幸せを実感することができる真の「選択されるまち」となるよう、「ストップ人口減少ー未来に向けて さらなる前進」の予算として編成した。

予算規模については、「ストップ人口減少」の3つの柱を実現するソフト・ハード事業の充実、重点化を図ったことから、平成29年度と比較して0.4%の増となった。

### <主な事業について>

- 役場庁舎整備等基本計画策定事業 (5,000千円)
- 防災メールシステム整備事業 (11,954千円)
- 扇状地フィールドミュージアム事業推進費 (42,100千円)
- 介護人材確保事業 (3,779千円)
- 減塩いいね!プロジェクト (3,233千円)
- 不妊治療費、不育症治療費助成事業 (9,000千円)
- 新婚世帯住居費等補助金の拡充 (9,000千円)
- 第1子の保育料4分の1軽減 (20,406千円)
- 飯野統合保育所(仮称)整備事業 (96,272千円)
- まちなか賑わい再生事業 (2,000千円)
- 大企業生産拠点設備投資促進事業 (15,000千円)
- 公共交通運輸対策事業 (56,820千円)
- シーサイドロード(仮称)整備事業 (55,000千円)
- 移住体験住宅設置・運営事業 (1,353千円)
- 中央公園整備事業 (123,700千円)
- にゅうぜん!!元気キッズまるごと健康応援プロジェクト (7,200千円)
- 総合体育館大規模改修事業 (61,995千円) 等

### <切れ目のない予算「13ヵ月予算」の編成>

国の平成29年度補正予算や追加交付を受け、平成30年度以降に計画していた一部の事業を平成29年度3月補正予算に計上し、平成30年度予算と一体的に編成した切れ目のない予算とするとともに、事業の着実な推進と有利な財源の確保に努めた。

### ◇平成29年度3月補正で計上した事業

- 飯野小学校大規模改造事業(第2期) (319,285千円)
- 小中学校トイレ改修事業(入善小、黒東小、桃李小、ひばり野小、入善西中) (117,175千円)
- 総合体育館大規模改修事業 (224,500千円)
- 幹線道路改良舗装事業 (20,000千円) ● 林道災害復旧事業 (119,880千円)

[前倒し分]800,840千円+[平成30年度当初予算額]10,903,800千円=11,704,640千円(前年度比+7.8%)

### <歳入について>

- ・ 町税では平成29年度税収見込みを参考にするとともに、前年度と比較して法人町民税の増が見込まれるものの、固定資産税の評価替えによる減を見込み、町税全体で前年度から微減となる3,299,830千円とした。
- ・ 町税に次いで大きな割合を占める地方交付税と実質交付税である臨時財政対策債を合わせた額は、地方財政計画等をふまえ、前年度比1.2%増(+35,000千円)となる2,957,000千円を見込んだ。
- ・ 財源不足を補うための財源調整や町債の償還財源とするため、財政調整基金と減債基金からの繰入金については、合わせて前年度比2.4%減(△20,000千円)となる820,000千円を計上した。

### <経常経費について>

- ・ 一般職の職員給与費は、全会計の職員数を258人(前年度比+4人)としたことや、平成29年度人事院勧告に伴う給与改定等から前年度比4.2%増(+61,041千円)となった。

### 《最重要課題「ストップ人口減少」の3つの柱》

#### 3つの柱で「ストップ人口減少」の実現と幸せの実感へ

#### ◆施策の柱Ⅰ「子どもを産み育てやすい環境づくりによる出生数の増」

結婚活動支援、不妊治療費助成、子育て世代包括支援センター、子宝支援金、保育料の軽減(第1子4分の1軽減、第2子半額、第3子無料等)、多様な保育ニーズへの対応、学童保育、小中学校入学祝金、学校給食費補助 など

#### ◆施策の柱Ⅱ「健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制」

減塩いいね!プロジェクト、健康ポイント事業、介護・認知症予防事業、生活習慣病予防事業、特定健診事業、がん検診事業、感染症予防事業 など

#### ◆施策の柱Ⅲ「Iターン・Uターンの促進と地域活性化による転入増、社会増の促進」

移住・定住促進事業、地域おこし協力隊事業、移住体験住宅設置・運営事業、町内企業設備投資促進支援事業、市街地にぎわい事業、介護人材確保事業、ふるさと納税 など

## 3. 特別会計

会計名	H30年度予算	H29年度予算	比較増減	増減率
国民健康保険	2,332,600	2,782,600	△450,000	△16.2%
簡易水道	52,400	66,300	△13,900	△21.0%
育英奨学資金	9,100	7,900	1,200	15.2%
下水道	1,375,700	1,411,800	△36,100	△2.6%
後期高齢者医療	672,500	687,400	△14,900	△2.2%
特別会計合計	4,442,300	4,956,000	△513,700	△10.4%
一般会計を含む合計	15,346,100	15,818,100	△472,000	△3.0%